

シノドスのための祈り Adsumus Sancte Spiritus (聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立っています)

聖霊よ、
わたしたちは あなたの前に立ち、あなたのみ名によって集います。
わたしたちのもとに来て、とどまり、一人ひとりの心にお住みください。
わたしたちに進むべき道を示し、どのように歩めばよいか教えてください。
弱く、罪深いわたしたちが、一致を乱さないよう支えてください。
わたしたちが無知によって誤った道に引き込まれず、
偏見に惑わされないよう導いてください。
わたしたちがあなたのもとに一致することができるよう。
わたしたちが永遠のいのちへの旅を続け、真理と正義の道を迷わずに
歩むことができますように。このすべてを、いつどこにおいても
働いておられるあなたに願います。
御父と御子の交わりの中で、世々とこしえに。アーメン。



3

あなたがたはわたしの証人となる

(使徒言行録 1・8)

Step 3: 集いから派遣されて 福音宣教へ

「初めからあったもの、わたしたちが聞いたもの、目を見たもの、よく見て、手で触れたものを伝えます。すなわち、命の言^{ことば}について。この命は現れました。御父と共にあったが、わたしたちに現れたこの永遠の命を、わたしたちは見て、あなたがたに証しし、伝えるのです。…わたしたちがこれらのことを書くのは、わたしたちの喜びが満ちあふれるようになるためです」。

Iヨハネ 1・1-4



全世界の福音宣教に思いをはせながら、祈りの旅を続けましょう。今週はアジア大陸に生きている人々のために祈りましょう。

真理の霊よ、人々の希望である主よ、
アジアにおいて異文化間の交流・異宗教間の対話によって
平和への道が確かなものとなり、武器による喧騒が静まり、
あなたの子どもたちが互いに愛し合うようになりますように。
アーメン。

Step 3 集いから派遣されて福音宣教へ

「派遣」とは、遠くに送られることではなく、周りの環境の中に入り、日常生活の中で証しをすることです。「誰のために」と言うよりも、「誰から」派遣されるのかということが大切です。ミサの結びには「行きましょう」という派遣の言葉があります。神のみ業を聴き、イエス・キリストの御体をいただいて、その体験を証しし分かち合うことです。一方、遠くに行かなくて、身近でその証しをすることはなんと難しいことでしょう。証しをする機会を見つけ、相手とどう接するか、それは簡単なことではありません。その上、社会の無関心があり、宗教は疑惑を持たれたり、反発を受けたり、怪しいと考えられてしまうことがあります。

「証人」とは何かを目撃して、自分の見たことを信じている人です。このことに自己を賭ける人を指します。何についての証人でしょうか。イエスは「わたしの証人となるように」と言われます。使徒たちは、イエスについて証ししたのです。イエスの生涯、奉仕、無償性、友情に基づいた親しい関係、新しい人類を築き上げる力についての証しです。

出向いて行く教会になるために

福岡教区の「宣教司牧方針」
N1(2)①②・1(3)①



- 身近な人を教会に誘う地域社会とのつながりを大切にする
- 弱い立場に置かれている人々の状況に感心を持ち、行動する。

主日の福音から黙想のヒント

「昼も夜も叫び求めている選ばれた人たちのために…神は速やかに裁いてくださる」。(ルカ18,1-8)

遅れることなくいつも手を差し伸べてくださる神を信じることは宣教者原動力です。御父働きに身を合わせて隣人のために速やかに行動をとります。

ともに祈りましょう (共同祈願)

- ☆ キリストの愛がみ言葉によって日曜日の聖堂で宣言されているように、わたしたちの奉仕を通して響きますように。
- ☆ 日本のカトリック教会がイエスの愛を宣言するために信仰養成を大切にして、キリスト者が自分が信じていることを誰にでも説明をできるように。

典礼と祈り



宣教のロザリオ

アジアのためにロザリオの一連を唱えましょう